◎　我が家の新戦力

５月の初め、我が家に新しい助っ人がやって来ました。下の写真です。

天理市内の方が使わなくなったものを、知人の農家を通じて手に入れました。自動車屋さんにキャリアーを出してもらって乗せて帰りました。

全くの素人の私が、エンジンの掛け方さえ知らない私が、どうしてキャリア・カーから下ろすことが出来たのでしょう。

エンジンの掛け方をあれやこれやと聞き、クラッチとブレーキの操作を何度も聞き、
「大丈夫？家に帰ってキャリアーから下ろすことができる？」
「大丈夫？エンジン掛けられる？」
と何度も念押しされる。
『・・・ええ、まあ・・・・・。』
といい加減な返事をして帰ったものの真っ暗な中でキーの差し込み口さえ分からない。夕方7時を超えて、キャリア・カーを運転してくれた自動車屋さんもトラクターを早く下ろして帰りたそう。
情けない、情けない。
やっとのことでガレージの屋根の下に入れる。

夜が明けて、
「ようし！田んぼへ。」
そう意気込んだ私を、回りの人たちは、
「やめとけ！やめとけ！」
と大反対。
なぜならば、我が家の田んぼにはトラクターの通る進入路

がないのです。皆さんご存じのように石垣を積んだ棚田なのです。無理やり急な斜面を下りようとすると、

「トラクターを積んだトラックもろとも谷に落ちて死んでしまうぞ、やめとけ。」

と言われてしまう始末。

比較的傾斜の緩やかな畑を耕しました。その後の写真です。

ウーン。せっかく耕したところに何を植えようか？サツマイモ・ジャガイモ・トマト？

いやいや、シカやイノシシに食われるものを植えても仕方が無い。回りに囲いを作るだけでも何万円もかかってしまう。

その答えは・・・・・・ウーン。シカの好物アカツメグサ・シロツメグサ？？？・・・どうしよう・・・・。